

広島県商工労働局ひろしまブランド推進施策
公募型プロポーザル選定委員会
(大阪・関西万博における広島県ブース出展企画運営業務)
議事要旨

■第一次審査

日時	令和6年9月3日(火)	
開催方法	書面開催	
出席委員	山邊 昌太郎(一般社団法人広島県観光連盟 チーフプロデューサー) 山田 精二(広島県経営戦略審議官 チーフ・ブランディング・オフィサー) ※代理 栗原 あゆみ(広島県地域政策局 国際・平和推進担当部長) 池田 志伸(広島県農林水産局 農林水産ブランド戦略担当部長) 村上 隆宣(広島県商工労働局 地域経済担当部長) 平野 奈都子(広島県商工労働局観光課 観光魅力創造担当監)	
議題	大阪・関西万博における広島県ブース出展企画運営業務にかかる第一次審査	
応募者	株式会社たびまちゲート広島	A
	株式会社J R西日本コミュニケーションズ中国支社	B
	大阪・関西万博における広島県ブース出展企画運営共同体 (代表企業) 株式会社電通西日本広島支社 (構成企業) 株式会社電通ライブ (構成企業) 株式会社バース企画	C
	株式会社中国新聞社	D
	株式会社博展	E
	株式会社大広	F
	中国四国博報堂・中国放送共同企業体 (代表企業) 株式会社中国四国博報堂 (構成企業) 株式会社中国放送	G
	広島テレビ放送株式会社	H
	議事要旨	提出された企画提案書をもとに、選定委員会において、書面審査を行い、A者、C者、E者、G者、H者の5者が第一次審査を通過した。 各委員の主な評価については、次のとおりである。

【各委員の主な評価（第一次審査）】

A者	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な訪問者増加を入れた点など、目標設定は評価できる。 ○他社との連携は強みである。また、広報の提案は多様な内容であった。 ○コンセプトやゾーニングが分かりやすい。 ○総花的で、来場していただく仕掛けや来場者に関心を抱いてもらえる内容としては魅力に乏しい。 ○平和と魅力発信の関連性が弱く、別々の展示のように見える。また、展示はパネル展示にとどまってお り訴求性が弱い。
B者	<ul style="list-style-type: none"> ○平和と魅力発信、観光誘客施策のバランスが良い。 ○SNSによる、情報拡散が期待できる。 ○全体的に提案が単調・単純であり、来訪者にとっての印象に残りづらいと感じる。 ○HIT（広島県観光連盟）の施策との連携について工夫がほしい。魅力発信についても、パネル展示・ 単なる紹介にとどまってお り、訴求性が弱い印象。誘客に繋がる仕掛けも弱いと感じる。 ○限られたコストの中で、広島県民もターゲットにするのは過剰ではないか。
C者	<ul style="list-style-type: none"> ○没入感に特化し、突き抜けた感がある。演出は、エンタメ性もあって良い。 ○独自提案も評価できる。 ○キャッチーでユニークな企画であるが、リアルさや臨場感など、没入感を得られるレベルに整うのか疑 問がある。 ○パネルによる情報の列挙では、入場者が足を止めてくれるイメージが湧かない。 ○来訪を後押しする取組の効果は限定的であると思う。
D者	<ul style="list-style-type: none"> ○平和に関する企画は、来場者の参加が期待できる。 ○基本方針や成果目標は評価できる。一方で、展示内容がコンテンツの寄せ集めのような印象で、インパ クトに欠け、来場者に対する訴求力には乏しい。 ○旧来の平和を訴えるに止まり、新しい広島をイメージできると思えない内容であり、何も印象に残らな かった。HIT（広島県観光連盟）の施策の活用についても発展性も広がりも感じられなかった。 ○誘客に繋げる仕掛けに工夫がほしい。 ○ゾーニングにごちゃごちゃ感がある。会場内での動線が分かり難いのではないか。
E者	<ul style="list-style-type: none"> ○コンテンツが多く、ひろしまの魅力を伝えるという点は評価できる。 ○コンテンツは特定の層が喜びそうな良い内容であるが、それを活かし切っていないという印象を受け、勿 体無いと感じる。 ○一度に体験できる人数が少なく、ブースとしての集客数が少ない。 ○ターゲットが限定的であると感じる。 ○ノベルティは誘因力となる疑問がある。
F者	<ul style="list-style-type: none"> ○コンテンツが来場者に分かりやすく訴求する内容となっていることや、多様な魅力を共有する仕掛けも 組み入れていることは評価できる。 ○HIT（広島県観光連盟）の施策との連携の提案は独自性がある。 ○展示内容が総花的でテーマ性に乏しく、引っ掛かりがないので、素通りされてしまう危惧がある。 ○観光誘客に繋げる仕掛けや広報に関する提案内容が薄い。
G者	<ul style="list-style-type: none"> ○デザインは魅力的。ゾーニングが美しく、会場以外への広がりも評価できる。 ○広報の取組も一定の効果が見込められると思われる。 ○テーマ設定についてポジティブさが明瞭となっているが、その分野の比重が大きくコンテンツの balan スに課題があると感じる。 ○デザインを強力にプッシュして来場者への訴求力を高めれば良いのではと感じるが、結局総花的なもの になってしまっている。 ○誘客促進の取組については、もう少し充実してほしい。
H者	<ul style="list-style-type: none"> ○一つ一つのコンテンツの強さが魅力的であり、また、他の取組との連動によって広島県ブースへの誘導 を促す点が評価できる。広報も強みであると感じる。 ○独自提案はブース来場者以外への発信につながる。 ○来場者を惹きつけ、思わず伝えたいくなるような核となるプロダクトが見えない。誘客についても工夫が 必要と感じる。

	<p>○メインコンテンツについて特定のものの割合が大きいため、他のものの魅力も際立たせるような工夫を求めたい。また、一部のコンテンツは県外の方やインバウンド向けには、訴求力に欠ける。</p> <p>○入場者数の目標が低い。</p>
--	---

■第二次審査

日時	令和6年9月5日(木) 13:45~16:50	
開催方法	参集(一部オンライン併用)	
開催場所	県庁本館3階会議室	
出席委員	渡瀬 ひろみ(株式会社アーレア 代表取締役) 後 智仁(株式会社 whitedesign 代表取締役) 山邊 昌太郎(一般社団法人広島県観光連盟 チーフプロデューサー) 山田 精二(広島県経営戦略審議官 チーフ・ブランディング・オフィサー) 栗原 あゆみ(広島県地域政策局 国際・平和推進担当部長) 池田 志伸(広島県農林水産局 農林水産ブランド戦略担当部長) 村上 隆宣(広島県商工労働局 地域経済担当部長) 平野 奈都子(広島県商工労働局観光課 観光魅力創造担当監)	
議題	大阪・関西万博における広島県ブース出展企画運営業務にかかる第二次審査	
応募者 (第一次審査通過者)	株式会社たびまちゲート広島	A
	大阪・関西万博における広島県ブース出展企画運営共同体 (代表企業)株式会社電通西日本広島支社 (構成企業)株式会社電通ライブ (構成企業)株式会社バース企画	C
	株式会社博展	E
	中国四国博報堂・中国放送共同企業体 (代表企業)株式会社中国四国博報堂 (構成企業)株式会社中国放送	G
	広島テレビ放送株式会社	H
議事要旨	提出された企画提案書をもとにプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者として株式会社博展を選定した。 各委員の主な評価・選定理由については、次のとおりである。	

【各委員の主な評価（第二次審査）】

A	<p>○他社との連携は強みである。</p> <p>○コンセプトは評価できる点もあるが、総花的になっている。</p> <p>○メインコンテンツが来場者に関心を抱いてもらえる内容となっていないのではないか。人を呼び込めない危惧がある。</p>
C	<p>○テーマは面白く、非常にしっかりとしている。</p> <p>○コンテンツは外から見栄えがよく、来場者に入ってみたいと思ってもらえるのではないかと感じた。</p> <p>○もっと没入できる企画にならないかと感じた。</p> <p>○待機のための空間の使い方がもったいないと感じた。</p>
E	<p>○大変明るく印象的な入りたくなる構成がよい。</p> <p>○キャラクターの完成度が高く、ブース全体にまとまり感が出ている。</p> <p>○コンセプトの理解が非常にしっかりしており、ターゲティングがよくできている。メッセージ性も強く、メディアにも取り上げてもらいやすいのではないかと感じた。</p> <p>○食や平和の打ち出しなどに課題はあるが、スタート地点としての提案としてはよかった。企画そのものには改善の余地があると感じた。</p>
G	<p>○デザインが魅力的で、誰しもが知っており、ブースに来場者を引き込む力が強いことについて評価できる。</p> <p>○独自提案についてはチャレンジングな取り組み。</p> <p>○デザインを制作していただける方のコンテンツに特化する方が分かりやすくなり、おいしい企画であると感じた。</p>
H	<p>○平和の見せ方に配慮した展示の構成になっており、評価できる。</p> <p>○メインコンテンツは、広島県のインクルーシブな県民性を表しているものであり、もう少し振り切ってしまうのではないかと感じた。</p> <p>○寄せ集めのように感じてしまっており、ブース全体の一体感やコンセプトが見えづらかった。</p>